

議会 ダイジェスト

今回議決された案件等の一部を紹介します

第8次河北町総合計画

2026年度～2030年の後期基本計画

決定!!

第8次河北町総合計画後期基本計画の主な課題と基本施策

※一部を紹介します

- ・公共交通・交通アクセスの改善 ⇒ 地域公共交通計画に基づく地域公共交通の再構築
- ・関係人口の創出・拡大に向けた交流エリアの形成 ⇒ 町の魅力を広く発信、関係人口の創出に努める
- ・移住者に対する受け入れ、支援体制強化 ⇒ 各種助成制度の充実、移住する方へのサポート体制の整備
- ・公共施設の老朽化・空き校舎の利活用 ⇒ 計画策定/実施/検証/見直しのサイクルに基づく再編/整理、廃止/統合
- ・農業の担い手確保、育成と経営の強化 ⇒ 地域計画に基づき、人と農地問題の解決の推進
- ・リニューアルした児童動物園のブランディング ⇒ 観光振興の牽引資源として確立
- ・将来を見据えた町立小・中学校の計画的な整備 ⇒ 小中一貫教育の環境整備など学校の整備を計画的に推進

ICT教育の推進

教師など指導者向けに191台のタブレット端末更新



1075万円

学校への備品導入

西里小、北谷地小へ複式学級用黒板の設置



297万円



第8次河北町総合計画後期基本計画では、河北町特有のものである食文化（肉そばやソースかつ丼など）を町外、県外、海外へ積極的にWebなどでPR、賑わいづくりを行って欲しい。

さくらんぼの生産補助金

温暖化対応技術導入推進事業費の増額/結実確保緊急支援の追加



257万円

いもこ列車の整備

老朽化した枕木の交換



1150万円

スポットエアコンの更新

老朽化した給食センター内のスポットエアコンの更新工事



324万円

スポーツ器具の修繕と導入

町民プール内のランニングマシンの更新ほか



147万円

羽柴 伸吾さん(ひな市)



いもこ列車の枕木交換は、安心安全に運行するのにとても大事なこと。列車自体、非常に貴重で町の賑わいづくりには必要不可欠だからメディアにもっとPRして欲しい。
来園されるお子さんも乗車するのが楽しみだと思うし、私も孫と一緒に乗車したい。

12月定例会

質疑の時間

議決案件の質疑内容を一部紹介します。



12月9日分

12月10日分

右記で紹介できなか
つた質疑

その他



教育費

農林振興課長 クマ対策にかかる費用がどの程度か。また、クマ対策の内容はどのようなものか。

副町長 専決処分は制度があり、予備費から約すべきではないか。また、クマ対策の内容はどんなんのか。



クマ対策で使用する防護盾

問 予備費をクマ対策に流用しているが、議会で議決が必要な専決にすべきではないか。

問 予備費をクマ対策に流用とした。

クマ対策に防護盾
可搬型監視カメラ

応の防護盾と、クマ用の可搬型監視カメラ3台を導入した。

問 在留カードとマイナカードを紐付け

問 戸籍住民基本台帳

費の庁用器具費とは。

台を導入した。

8 議員が一般質問 町政へ政策提言

あなたはどの質問に**共感**しますか。

P8

吉田 芳美 議員

- ①県立河北病院の跡地利用について、町としてどう進めるのか
- ②町立小学校（6校）令和13年廃校後の方針について
- ③ひなの湯「第3号源泉」掘削について

Pg

奥山 英幸 議員

- ①地方創生伴走支援制度について
- ②職員の評価と異動について
- ③町内の屋内スポーツ施設の利用について

P10

石垣 光洋 議員

石垣 九洋 議員

P11

鈴木 英友 講員

- ①町制施行70周年記念事業で購入した紅染衣装の活用について
- ②児童動物園の状況について
- ③公の施設に係る、指定管理者の候補者選定の特例扱いについて

木村 章一 議員

- ①小中一貫校と小学校統合は財政的にみて無理があることについて
- ②クマ被害対策で町の体制を強化すべきではないか

一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として聞いたことです。

一目でわかる議員の賛否一覧

賛成…○ 反対または棄権…● 欠席…欠
(議長は採決には加わりません)

町の8次総合後期計画案に反対討論 木村 章一

人口減少のストップと農業おこしなど不十分
第8次河北町総合計画後期基本計画案は、人口減少を押しとどめる計画や、町の基幹産業である農業や産業をおこす計画が不十分。また、小中一貫校の整備に反対する。

原案に沿い、意見が異なる点、あるいは追加すべき部分を述べる。

交通ネットの充実を
交通ネットワークの充実は、急激に弱体化するタクシー事業に、ドライバーの人的支援など検討し、ワンコインタクシーなど町民が利用したい時に利用したいコースで、気軽に活用できるようにする。

中学校の長寿命化を
「小中一貫教育の環境整備など、将来を見据えた学校整備を計画的に進め」を削除。小中学校は適宜に計画を立てて長寿命化を進め、ICTの活用などで、学校間の合同授業や教師の情報交換のネット会議などの、環境整備を計画的に進める。

防災の放送に加え、防災ラジオを充実させ町内全戸に配付する。

農業支援で人口増を
農業は、採算が取れ世代継承が進むよう各種補助策のほか、町独自の所得保障制度などに取り組み、積極的に農業を支援する。西側の中山間地域を町で果樹団地として整備し新規就農者が喜んで就農するように支援する。

町の8次総合後期 計画案に反対討論

木村
章一

町の課題を 調査・研究・提言します

校舎などは

有効に活用を

校舎や体育館、グラウンド等の敷地は、町



廃校の教室がロビーに

利活用が図れない施設は、取壊しを基本とし、管理経費の最小化を図るもので

進め方は、①地域要望②新たな公共施設③民間活用④活用策の募集⑤検討期間概ね2年。

廃校施設の利活用には、地域住民にとって最も身近なコミュニティの場として、思い入れの強い場所です。有効に活用し地域の活性化につなげていくため、閉校前から利活用の準備を進めて行くべきと感

廃校施設の利活用 5つの要素で検討

厚生文教常任委員会

じました。

開かれた学校づくり

福島県福島市では、

小学校・中学校適正規

模・適正配置に係る実

施計画を策定し、協議

が進められた状況を視

察しました。

児童生徒に最適な教

育環境を提供すると共

に、地域に開かれた学

校づくりを進めるべき

です。

議会運営柔軟化のため 通年議会を検討

議会運営委員会

じました。

開かれた学校づくり

福島県福島市では、

小学校・中学校適正規

模・適正配置に係る実

施計画を策定し、協議

が進められた状況を視

察しました。

児童生徒に最適な教

育環境を提供すると共

に、地域に開かれた学

校づくりを進めるべき

です。



柴田町で議会のあり方を視察

柴田町で議会のあり方を視察

策づくりと監視機能強

化を進めています。

議会運営柔軟化のため

通年議会を検討

指しています。

宮城県柴田町は、政

策づくりと監視機能強

化を進めています。

議会運営柔軟化のため

通年議会を検討

指しています。

<p

学校整備特別委員会は、小中学校整備に関する財政見通しを検証するため設置されました。委員は8名で、総務産業常任委員会と厚生文教常任委員会から各4名ずつ選出され、委員長は吉田芳美委員、副委員長は木村章一委員が務めます。

設置期間は令和8年3月定例会まで、閉会中も調査可能とし、最終報告は令和8年3月定例会で行います。



佐藤さんご一家
(蒋雲鳳さん、景一さん、巧望さん、智直さん)

町への要望は
町の対応には満足しています。引き続きイベントやお祭りで河北町を盛り上げていってください。

委員は8名で、総務産業常任委員会と厚生文教常任委員会から各4名ずつ選出され、委員長は吉田芳美委員、副委員長は木村章一委員が務めます。

設置期間は令和8年3月定例会まで、閉会中も調査可能とし、最終報告は令和8年3月定例会で行います。

学校整備特別委員会 が設置されました

河北町移住定住者 インタビュー

佐藤さんご一家(根際上) /
いかがですか河北町

河北町移住の理由は

母親(旧姓 半澤)

学校整備特別委員会は、小中学校整備に関する財政見通しを検証するため設置されました。

委員は8名で、総務産業常任委員会と厚生文教常任委員会から各4名ずつ選出され、委員長は吉田芳美委員、副委員長は木村章一委員が務めます。

設置期間は令和8年3月定例会まで、閉会中も調査可能とし、最終報告は令和8年3月定例会で行います。

**米粉ラーメンの
お店を始めた経緯は**
中国南部では桂林発祥とナスを生産し生計を立てています。

**河北町移住定住者
インタビュー**

佐藤さんご一家(根際上) /
いかがですか河北町

河北町移住の理由は

母親(旧姓 半澤)

の実家の隣の家を縁あって購入したことがきっかけで、中国上海市から妻と子供2人の4人で令和3年11月に移住しました。

翌年より農業研修を経て、現在農家としており、独立3年で少しおり、独立3年で少し落ち着いたことから令和7年10月に好好吃飯(ハオハオ ツーファン)という名前で谷地

実は移住当初からいつか米粉ラーメンのお店をやりたいと思っており、独立3年で少し落ち着いたことから令和7年10月に好好吃飯(ハオハオ ツーファン)という名前で谷地

銀山温泉も月山も出羽三山にも1時間ちょっとで行けて、山に囲まれスイスのような風景も日常的に楽しめ、とっても良い場所だと思っています。

河北町の現状と課題
議員と生徒が8班に分かれ、生徒が話し合いで決めた課題と向き合いました。

- ①谷地高校生のバス通学
- ②若者が楽しめるイベント
- ③町の魅力発信
- ④結婚推進事業
- ⑤熊対策

生の皆さんと町の課題を語る「谷地高校生と未来を語ろう」を開催しました。谷地高等学校の全面的な協力をいただき授業内での開催となりました。

谷地高校生と 未来を語ろう



高校生の視点を政策に
通学バスを始め公共交通機関の充実を求める声がありました。また、課題への解決策を具体的に示した事例も伺いました。

住みやすいまちづくりを目指し、皆さんの方声を町政に活かして参ります。

- ⑥高齢者や障がい者が暮らしやすいまちづくり
- ⑦地域の宝の活用
- ⑧生活しやすい町づくりについて
- 「現状」「課題」「解決策」を付箋紙に書き込み、まとめとして班ごとに発表しました。



議会だよりの感想は
具体的に記載してあります「検討します」との答弁に対



布川 雄二さん

傍聴した感想は
跡地利用に関しては待ちの姿勢だと感じました。県に要望を出したり、町民の声をまとめるなど、積極的な姿勢を期待したい。学校統合については財政に大きな負担が掛かるので、一度戻りしなければいけないとと思う。

その他のご意見は
様々な審議をしていただいているが、どうすれば実現できるかを考慮しながら議論していただければと思いま

傍聴した感想は
跡地利用に関しては待ちの姿勢だと感じました。県に要望を出したり、町民の声をまとめるなど、積極的な姿勢を期待したい。学校統合については財政に大きな負担が掛かるので、一度戻りしなければいけないとと思う。

その他のご意見は
様々な審議をしていただいているが、どうすれば実現できるかを考慮しながら議論していただければと思いま

**議会(議員)に
望むことは**
町をどうするかという観点を持って行動していただきたい。



布川 雄二さん

河北中生が 「河北構想」を語る



11月28日、3年生14人が各班5~6人に分かれ、町内の事業所を訪れ、自分たちの立場からアドバイスを受ける総合的な学習の時間が開催されました。議会にも3人の生徒が訪問され正副議長で

河北中全校生に協力を求め集計したアンケート紹介など、調査と研究の成果がうかがえる内容でした。住みよいまちづくりに活かして参ります。

応対。中学生の視点から見た町の公共交通の課題と将来像をプレゼンテーション。河北中全校生に協力を求め集計したアンケート紹介など、調査と研究の成果がうかがえる内容でした。住みよいまちづくりに活かして参ります。